

舞鶴PAの駐車マスを増設します！

舞鶴PA（上下線）において、駐車マス増設工事（舗装補修工事）を実施します。
※上り線 12 台、下り線 13 台分の駐車マスを増設

本工事により、今後は、

上り線 合計 33 台（特大（トレーラー）2 台 大型 15 台 小型 16 台）

下り線 合計 34 台（特大（トレーラー）2 台 大型 16 台 小型 16 台）

の駐車が可能となります。

上り線 工事前



上り線 工事後



※2025 年 12 月 1 日現在、上り線は工事完了しており、下り線は 2025 年 12 月 20 日まで工事を実施します。

通行料金や交通情報、サービスエリア・パーキングエリアに関するご案内

NEXCO西日本 お客さまセンター（年中無休・24時間対応）

 0120-924863 （クルマでお出かけ 24 時間ハローさん）

※IP電話等一部の電話からはフリーダイヤルがご利用できない場合があります。

その場合は、06-6876-9031（通話料有料）

電話のお掛け間違えが大変多くなっています。上記以外の電話番号はございません。

電話番号をよくお確かめのうえ、お掛けください。

道路交通情報のお問い合わせ

日本道路交通
情報センター

全国統一番号 050-3369-6666

※全国統一番号はNTT回線からのみご利用いただけます。

全国高速ダイヤル 050-3369-6700 携帯 短縮ダイヤル #8011

運転中の道路交通情報は、ハイウェイラジオ（1620kHz）をお聞ください。

また、お近くのSA・PAハイウェイ情報ターミナルも併せてご活用ください。

交通情報はこちら



<https://ihighway.jp>



X(旧ツイッター)

<https://twitter.com/ihighwaykansai>



福知山高速道路事務所

〒620-0853

TEL : 0773-27-7101（代表）

京都府福知山市市長田野町3-5-1



道路の損傷、落下物など道路の異状、車両故障を発見したら

通話料無料 道路緊急ダイヤル #9910

高速！ととっしー！

NEXCO 西日本関西支社福知山高速道路事務所

Vol. 5

2025.12

みち、ひと、未来へ。



関屋地区の橋梁工事



2025 年 12 月版 (Vol.5) では、
橋の造り方について特集しているよ！



4車線化キャラクター
ととっしー

夜間通行止めのご理解・ご協力ありがとうございました！



E27 舞鶴若狭自動車道
舞鶴西 IC ~ 小浜 IC 上下線

令和 7 年 10 月 27 日 ~ 令和 7 年 11 月 8 日

至
吉川
JCT

福知山IC

綾部IC

舞鶴西IC

舞鶴東IC

大飯高浜IC

小浜西IC

小浜IC

至
敦賀
JCT

せきやちく きょうりょうこうじ 関屋地区の橋梁工事

橋梁とは・・・障害となる地形や他の交通路を越えて、人や物の移動経路を確保するための構造物のことで、いわゆる「橋」のことです。



高速道路の橋梁はどうやって架設するの??

橋梁は大きく「下部工」と「上部工」と呼ばれる部分に分かれます。

下部工・・・橋を支えるための地中に埋まっている基礎とその上に建設する橋脚・橋台の総称です。

上部工・・・橋脚の上に造る橋桁のことです。車両が通行する道路の基礎面となります。

橋梁を架設する方法は、橋梁の形式・規模・地形・環境により様々な手法がありますが、関屋地区の橋梁工事では「送り出し工法」を採用しています。

「送り出し工法」は、地上で橋桁を建設し、建設した橋桁を橋の端部から徐々に送り出して、橋を架ける工法です。この工法は河川や溪谷など容易に立ち入ることのできない場所において採用されます。

①工事用道路建設

「工事用道路」と呼ばれる、下部工・上部工を建設するための仮設橋を建設します。



②下部工建設

工事用道路を活用しながら、「下部工」を建設します。



③上部工建設

工事用道路を活用しながら、「送り出し工法」で「上部工」を建設します。



※写真は別工事のものを使用

4車線化キャラクター「ととしー」が関屋地区の橋梁工事現場の声をインタビュー!!



ととしー：関屋地区の橋梁工事に携わる中で、驚いたことはありますか？

加藤さん：私がこれまで携わった工事現場の中でも、関屋地区は特に谷が深く地形が急峻です。初めて現場を見たときに「この場所に橋を架けるのか」と驚いたのを覚えています。効率的に、高品質な橋梁を架設するために、どのような工事用道路を建設すればよいかを考え、地形に合わせて計画しました。そして、実際に円滑に下部工工事に着手できているのを見ると、「計画が現場と合致した」と達成感を覚えました。



ととしー：工事中の安全管理で重視していることはありますか？

加藤さん：現場の小さな変化にも気づけるように感度を高く持っています。例えば現場に昨日までは落ちていなかった石があれば、「危険のサイン」として、原因を調査します。また、現場で働く仲間とのコミュニケーションを大切に、仲間の「心の変化」にも気づけるよう心がけています。



ととしー：「高速！ととしー！」をご覧の方々にメッセージをお願いします！

加藤さん：舞鶴若狭道では、道路路肩に工事用防護柵を設置しています。また、工事関係車両が地元地域を通行させていただいています。「安全第一」で今後も作業してまいりますので、引き続き、ご理解・ご協力のほどお願い申し上げます。